

事業所での取り組み

生産事業所の環境保全活動

奈良事業所

奈良事業所は、大阪と名古屋をつなぐ幹線道路のひとつである西名阪自動車道法隆寺I.Cから程近い安堵工業団地内に位置し、1971年の操業開始以来カーベットの一貫生産拠点として数多くの商品と技術を創出してきました。

事業所は、製造工場としての住江奈良(株)、住江織物(株)の技術開発部門であるテクニカルセンター、試験機関の関西ラボラトリー(株)および住江物流(株)を包括しています。

奈良事業所は、現在ではビル・オフィス向けカーベットの主流となっているタイルカーベットを1980年に日本で初めて製造し、世の中に送り出しました。

今回、革新的な「ECOS(エコス)循環型リサイクルタイルカーベット」の技術開発に成功し、新規設備の導入を終え、本格生産をスタートすることができました。

廃棄されたカーベットを原材料として使用することで限られた資源を最大限有効利用するとともに、CO₂排出量も大幅に削減できる環境に優しい商品として広く提供していきます。

また、自動車用カーベット分野でも裏面樹脂のオレフィン化による産廃削減や車内騒音低減カーベットなど環境に配慮した商品展開を進めています。さらに新技術の開発を担うテクニカルセンターで開発された消臭フィルター「トリプルフレッシュバイオ」は、高機能な空気清浄機用フィルターとしてはじめて採用されました。そしてその大型フィルターの加工ラインを新規導入し、従来の冷蔵庫やファンヒーター用途ともあいまって、住環境改善に貢献できる家電製品パーツとして大きな広がりを見せています。

●2010年度の主な行動実績

目標	結果
電力使用量の削減	前年比1%減(原単位) 3.9%増(未達成)
ガス使用量の削減	前年比1%減(原単位) 5.6%増(未達成)
水使用量の削減	前年比1%減(原単位) 10.7%減(達成)
工場内緑化	維持管理 計画通り実施
社会貢献の促進	美化活動、桜遊会 他

社会貢献活動

地元中学生の職場体験実習・小学生の社会見学

奈良事業所では毎年地元の学校を中心にした社会見学や職場体験学習の受け入れを実施しています。昨年度は安堵小学校と奈良朱雀高校から工場見学に来られました。

カーベットの一貫製造ラインや、関西ラボラトリー(株)での最新機器による製品物性測定などの見学を通して、お客様へより良い商品を届けるための努力、ものづくりの大変さや楽しさを学んでいただきました。

安堵町産業フェスティバル

2010年11月に安堵町住民と地元企業とのふれあいをテーマとしたフェスティバルが「トーク安堵カルチャーセンター」で開催されました。

当日は日曜日で、住江織物奈良事業所ブースにも多数の方々が訪問され、テレビで紹介された消臭材「香りでごまかさない 本当の消臭(Tispaシリーズ)」の販売や、カーベット・製造原材料の展示など、多くの方々から当社を知っていただくきっかけになりました。

サプライチェーン省資源化連携促進事業

経済産業省が「省資源」を目指す企業を支援するために専門家を派遣しサプライチェーンにおける「省資源」の最適化を促進する事業で2010年度の事業に住江奈良(株)が応募し採択されました。

住江甲賀(株)との連携で約5ヵ月間の活動を行い「糸から始める資源生産性の向上と環境負荷低減」というテーマでタイルカーベットの省資源化案をまとめ、2011年3月3日に近畿経済産業局にて成果報告を行いました。



奈良事業所



社会見学



安堵町産業フェスティバル



サプライチェーン省資源化連携促進事業

生産事業所の環境保全活動

大阪事業所

大阪事業所は大阪府の中央部、松原市に位置し、主に、自動車や鉄道、バスなどに使用されるシート表皮材などの企画、開発、管理の業務に携わっています。

2011年1月にルノン(株)大阪営業部、住江物流(株)大阪配送センターが大阪事業所内へ転入しました。

これにより、大阪事業所は、日本の各地にある営業拠点を除いた産業資材事業部門、車両資材事業部門、スミノエ テイジン テクノ(株)大阪事務所、試験機関の関西ラボラトリー(株)大阪ラボ、住江物流(株)およびルノン(株)を包括。製造ラインではポリエステル綿を素材とし、使用後のリサイクルが可能な鉄道車両用シートクッション材「スミキューブ」の製造を行っています。

今後も「スミキューブ」の製造、ポリエステルのリサイクル糸を使用したカーベット・エコファブリックと併せて、環境に優しい商品づくりに注力していきます。

2001年にISO14001の認証を取得して10年が経過し、環境保全に対する意識は従業員に浸透しました。また、日本規格協会よりマネジメントシステム永年登録賞もいただきました。

2010年度は環境負荷の削減を中心に目標を掲げ、改善活動に取り組んできました。その結果、電力使用量、およびリサイクル商品の拡販の一部で目標未達成でしたが、その他環境負荷の低減やリサイクル商品の開発は目標を達成することができました。

これからは「スミキューブ」の生産、開発センター、管理部門中心の活動となりますが、新たに設定された第3次中期行動目標に向かって、グリーン調達、エコ商品の拡販やリサイクル商品の開発なども含め、全部署がレベルアップを目指して環境保全活動に取り組んでいきます。

●2010年度の主な行動実績

目標	結果
電力使用量の削減	2007年度対比10%減(総量) 4%増(未達成)
コピー用紙購入量の削減	2007年度対比30%減(総量) 45%減(達成)
事務用品グリーン購入率の向上	グリーン購入率90%以上 98.9%(達成)
産業廃棄物発生量の削減	2007年度対比50%減(総量) 71%減(達成)
リサイクル商品の拡販	4部署で目標を掲げて取り組み 3部署 ^{*1} で目標達成
リサイクル商品の開発	2部署 ^{*2} で目標を掲げて取り組み 4件の開発完了(2部署共達成)
植樹推進	5本以上/年の植樹 100本の植樹(達成)

※1:車両企画部、自動車用品事業部、カーベット事業部
※2:開発センター、車両開発部

社会貢献活動

大阪事業所は地元松原市の中学生を体験学習の一環として受け入れており、ものづくりの大切さ、環境を大切にすることの重要性を学んでいただいています。

昨年度は松原市の中学校から4名の生徒が鉄道車両用シートクッション材「スミキューブ」の製造について体験学習されました。

厚生施設である「若草会館」は周辺地域の収容避難所として登録されています。幸い今まで避難所としての使用実績はありませんが、万一災害が発生した場合には周辺住民の皆様の避難所としてご利用いただけます。(松原市災害時サポート事業所に登録)

また、厚生グラウンドの整備を行い、休日には地域のソフトボールチームにご利用いただいています。



大阪事業所



体験学習(スミキューブの製造)



グラウンドの休日開放

生産事業所の環境保全活動

滋賀事業所

東に鈴鹿山系、西に琵琶湖を望む、自然環境に恵まれた甲賀市に在る滋賀事業所(住江甲賀(株))は、環境配慮型商材の生産拠点として、日々の事業活動を展開しています。

環境配慮型商材とは

- ①オレフィンフィルムラミネート加工での自動車内装材、遮水性土木資材、住宅用遮熱性屋根下地材
 - ②カーペットのバイル糸に主に使用される、使用済みペットボトルを原料とする、再生ポリエステル製嵩高長繊維「スミロン」
 - ③電車、バス、商業店舗などに使用される環境負荷の少ないオレフィン系硬質床材
- の3商材を柱として、地球環境保全に貢献している事業所です。

登録後9年を経過したISO14001の活動も着実に成果を上げてきていますが、2010年度は3月に発生した東日本大震災の影響による生産量の大幅な減少や、生産品種の増加により、環境目標の未達成という残念な結果に終わりました。

しかし、今後予想される電力事情の悪化を踏まえ、省エネルギー、省資源の活動は停滞することなく継続していきます。

●2010年度の主な行動実績

目標	結果
電力使用量の削減	前年比1%削減(原単位) 0.7%減(未達成)
異種樹脂混合廃プラの削減	前年比2%削減(原単位) 98%増(未達成)
製糸ロスの低減	前年比10%削減(原単位) 1.2%減(未達成)
コピー用紙購入量の削減	前年比5%削減(原単位) 4.7%減(未達成)
事務用品グリーン購入率の向上	グリーン購入率100% 99%(未達成)

社会貢献活動

2007年から事業所で使用するコピー用紙を地元福祉作業所に発注し、同作業所の方々の手で配達される「エコラボはーと・しが」、2008年に地元中学生の「職場体験学習」を受け入れ、2009年には地元福祉作業所を通じての紙類リサイクルへの参加など、地域社会との積極的な関わりを進めてきました。

2010年には、NPO法人の共働作業所に事業所内補助作業などの業務委託をし、知的障害の方々による除草作業などを行っていただく事業に参加しました。

今後も、障害者の方々への就労機会を多く提供できるよう、色々な事業に積極的に参加していきます。

太陽光発電開始

2011年7月より、当事業所で太陽光発電システムの稼働を開始しました。シリコン単結晶型セルで構成されたモジュール112台を装備し最大20kWの発電能力があり、事務所棟での照明、空調、事務機器などの電力をカバーすることができる規模の発電量です。

この太陽光発電によって生み出される予想年間発電量は約1万8千kWhで、これによるCO₂削減量は約5.3トン/年となります。

事務所棟内には、発電状況のモニターが設置されており、リアルタイムでの発電量やCO₂削減状況を見ることができ、従業員ならびに来場されたお客様への環境意識向上の一助となっています。

地球温暖化防止のためのCO₂削減、ならびに東日本大震災以降の再生可能エネルギーへの移行が強く求められる中で、その意義を充分認識し、地球環境保全に向けて、小さな規模ではありますが、諸活動展開のひとつのシンボルとして捉えています。



滋賀事業所全景



地元中学生の職場体験学習(品質測定)



太陽光発電を開始(2011年7月)



発電状況監視モニター

生産事業所の環境保全活動

帝人テクロス株式会社

帝人テクロス(株)は、愛知県西部を流れる木曾川近くに位置し、一貫生産の強みと繊維への高い技術力により、時代のニーズに合った最先端の商品の創造をモットーとして自動車用シート表皮材、衣料用、インテリア用ファブリックの染色・織布・仕上加工を行っています。また、環境に優しい素材の使用を積極的に進めており、工場内の省エネ活動とともに、環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。

2001年にISO14001の認証を取得して10年が経過し、環境保全に対する意識は従業員に浸透しています。

今後、第3次中期行動目標に従って、グリーン調達、エコ商品の拡販など全部署がレベルアップを目指して環境保全活動に取り組んでいきます。

●2010年度の主な行動実績

目標	結果
電力使用量の削減	前年比1%削減(原単位) 1.9%減(達成)
コピー用紙使用量の削減	前年比5%削減 12%増(未達成)
工場内緑化	維持管理 計画通り実施
社会貢献の促進	美化活動

尾張整染株式会社

本社工場は愛知県一宮市にあり、名古屋・岐阜の中間点に位置し東京・大阪へのアクセスも最良です。石川工場は石川県能美市にあり、金沢市、能登半島に近く、歴史・自然の豊かな環境下にあります。車両内装材、インテリア用布帛の染色整理加工、筆ブラシ用材料の製造販売を行っています。

カーシート染色整理加工では国内No.1の生産能力、生産対応力と全品種に対応する生産技術力で、未来へ向かい邁進し続けます。2003年にISO14001の認証を取得し、全従業員挙げて、環境への取り組みを行っています。特に省エネ活動、リサイクル活動、グリーン調達への取り組みを進めています。

●2010年度の主な行動実績

目標	結果
電力使用量の削減	前年比1%削減(原単位) 10.4%減(達成)
重油使用量の削減	前年対1%削減(原単位) 5.1%減(達成)
ガス使用量の削減	前年対1%削減(原単位) 7.4%減(達成)
CO ₂ 排出量の削減	前年比1%削減 12.9%減(達成)

丹後テクスタイル株式会社

丹後テクスタイル(株)は、京都府の北部、網野町、踏むと音のなる砂で有名な琴引浜のそばにあります。海が近く、自然豊かな土地で、冬場のカニと、最近ではメロンが有名になっています。伝統的な緞帳・緞通から、現代感覚のラグ・マットなどの製造販売をしています。環境への取り組みも、省エネ、省資源、社会貢献活動と地道に実施しています。

電気の使用量の削減では、こまめな消灯の他に、できるだけクーラーをつけず節電に努め、ゴーヤによる日よけなどの工夫で、関西電力からの15%節電要請に協力しました。ボイラー関係では、蒸気漏れの改修や燃料である灯油量の把握はもちろん、省エネタイプのボイラーへの改造も検討しています。また、ラグ・マットに使用の糸ロス削減活動なども行っています。

社会貢献活動としては、工場内にペットボトルのキャップやプルタブ、ベルマーク、使用済みインクカートリッジを集める場所をつくり、集めたものを網野幼稚園に持って行き、エコ活動に地域ぐるみで取り組んでいます。また、網野北小学校よりの工場見学の受け入れや、網野高校間人分校の職場体験学習の受け入れなども行いました。今後も、少しずつではありますが、地域との共生を図りながら、環境にやさしい企業を目指した取り組みを進めたいと考えています。



帝人テクロス(株)



構外美化活動



尾張整染(株)本社工場



尾張整染(株)石川工場



丹後テクスタイル(株)